第9回釧路市スポーツ振興財団理事長杯U-10フットサルフェスティバル

開催要項

１．目　　的　日頃の練習成果を発揮し、試合を通してルールを習得するとともに、フットサルの楽しさを実感することを目指す。また、フットサルを通じて、健全な心身の発育・発達を図る。

２．名　　称　第９回釧路市スポーツ振興財団理事長杯U-10フットサルフェスティバル

３．主　　催　(一財)釧路市スポーツ振興財団　釧路地区サッカー協会　釧路フットサル連盟

４．主　　管　釧路地区サッカー協会４種委員会

５．後　　援　釧路市教育委員会

６．期　　日　平成29年２月４日(土)

７．会　　場　湿原の風アリーナ釧路

８．参加資格
①平成28年度(公財)日本サッカー協会第４種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
②１チームの選手エントリーはフリーとし、小学校４年生以下の編成とする。
③本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。
④帯同審判(フットサル審判４級以上取得者)を１名以上帯同できるチーム。

９．競技方法
①競技方法は、１次ラウンド、順位トーナメント方式とする。
各ブロック上位２位までが、４チームずつの決勝ブロックトーナメントに進出する。
３位のチームで、フェニックストーナメントを行う。
１次ラウンドの順位は、勝点(勝ち３、引き分け１、負け０)・当該チーム間の対戦成績、当該チーム間の得失点差、当該チーム間の総得点、グループ内の総得失点差、グループ内の総得点の順とし、同結果の場合はＰＫ方式(３名)で決する。３チーム以上同率の場合は、抽選で決する。１つでも試合を棄権したチームは全ての結果を０－５の敗戦とする。
②試合時間は16分(８分ハーフ・ハーフタイム２分)のランニングタイムとする。
③トーナメントで勝敗が決しない場合は、ＰＫ方式(３名)にて次回進出チームを決する。

10.競技規則
①競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『フットサル競技規則』による。
②チーム構成は、指導者４名、選手フリーとする。
③参加チームは１試合目のみメンバー表を提出する。
第１試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。
④本大会において退場させられた者は、次の１試合に出場できない。
１試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
⑤本大会期間中、警告を２回受けた者は、次の１試合に出場できない。
⑥１次ラウンドにおける警告１回は、決勝トーナメントに持ち越さない。
⑦試合球はフットサル用３号球(公認球)とし、事務局で準備する。
⑧競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズとする(着色シューズは使用できない)。
⑨レガースの着用を義務付ける。装飾品は全て取り外すこととする。
⑩ユニフォームは１着以上用意する。ユニフォームチェックは行わず、ビブス対応も可とする。ＧＫのビブス対応も認める。
⑪ピッチサイズは26ｍ×18ｍとし、センターサークル半径2.5ｍ、ペナルティーエリア1/4円の半径５ｍ、ペナルティーマーク５ｍとする。

11. 参加申込　年度当初のエントリーに変更がある場合は、12月12日(月)までに、４種委員長に連絡する。

12. ﾒﾝﾊﾞｰ表　大会プログラム用のメンバー表は、１月９日(月)までに４種委員長へ送付する。

13. 組合わせ　１月10日(火)の監督会議にて行う。

14. 開会式　２月４日(土)午前９時より、湿原の風アリーナにて行う。選手・監督は全員参加すること。
ただし、参加を免除する場合もある。選手は原則として、ユニフォーム着用のこと。

15. 閉会式　決勝トーナメント決勝戦終了後、アリーナで行う。
決勝トーナメント決勝まで残ったチームの選手・監督は、全員参加すること。

16. その他
①本大会の参加料は、１チーム3,000円とする。
②前日夜の会場設営に、参加チームより１名以上協力することを義務づける。
③交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームと異なる色のビブスを着用すること。